

# よりそう

Side by Side



第34号

編集責任：筒井

## 自転車と津波との追いかけっこ

ある男性がガレキを含んだ津波と追いかけてきた。地震の後自転車で海岸沿いを見に行き帰る途中に「津波が来るぞ」という消防団の声。自転車ならいくらでも逃げられるという安易な考えで後を振り返ってみるとガレキがいっぱいの津波を見た。津波は時速100km以上の速さで後を追いかける。まさか？地震の後津波が来るとは想定していなかった息子さんと津波との追いかけっこが始まる。背すじが冷たくなりもう助からないと思ったが全力をふりしぼって走ってみた。消防車もいち早く逃げひとり残り残された感じがしたかふと家後のことを思い浮かべ山の方へひたすら自転車をこぎ始め途中で自転車も捨てて山へかけのぼり迫り来る津波から逃れ一命をとりとめることができた。(岐阜県 加納 圭三)

## 知っていますか？

ボランティア活動中の皆さんお疲れ様です。ボランティア活動をする上で、自分の健康管理というのほとても重要な事です。体調が悪ければ、活動はできません。ただ、どんなに注意していても体調を崩してしまう時もあります。そんな時のために、ボランティア災害保険に皆さん加入しているはずですが、被災地への行き帰り道中のケガは保険がおりますか？私用でどこかに行った時のケガには使えません。ただし、ボランティア災害保険は、基本的にはケガのみに対する保険だということも皆さんご存知でしたか？

内科関係の病気等には災害保険は使えません。現場にはたぐさんのホコリヤゴミ、時にはアスベスト等も舞っていることがあります。気管支がやられて咳が出たり、気管支炎になったり、ホコリ等がきっかけで肺炎にかかってしまうケースもあります。しかし、その場合も災害保険はおりません。現場に行く時はマスク、ゴーグル等の着用はとても重要な事です。

これから梅雨に入るので、食中毒対策も十分に注意

難所の人達に感染しないよう、手洗い、うがい、マスクをいびがけましょう。食中毒に関しては、保険がおりるケースとそうでないケースがあります。

●ボランティア活動中のボランティア自身の下記の食中毒も補償されます。

	例
①細菌性食中毒	サルモネラ菌、ブドウ球菌、O-157など
②自然毒による食中毒	フグ、キノコ、青梅など
③化学物質による食中毒	メタノール、青酸、鉛、有毒ガスなど
④ウイルス性食中毒	ノロウイルス、ロタウイルスなど

※②③は偶然かつ一時に吸入、吸収または摂取した場合に限ります。

注：保険の支払いがされるのは全ての治療が終ってからです。

川ばせケガでもい酒に酔った時は、早いうちに社会福祉協議会の地域福祉課のちに相談して下さい。快く相談にのって下さいます。

## ▼編集長の独断▼

- ・空想は知識より重要である。
- ・知識には限界がある。想像力は世界を包み込む。
- ・Imagination is more important than knowledge.
- ・knowledge is limited. Imagination encircles the world.
- (アルバート・アインシュタイン / Albert Einstein)

## お知らせ

- ★冷蔵庫は日付け、名前を記入し、ルールを守って使しましょう。
- ★歩行中は道幅を考慮して横ならびに歩かないようにしましょう。
- ★くまに注意しましょう。
- ★よりそう 月・木休刊させていただきます。

★6/6(月)ボランティアミーティングはPM5:30～@体育館

6/5(日)の宿泊：143人、活動：176人

まごころ種 募集

くわしくはHPへ

6/6(月) 天気 晴れ

気温 13℃ 24℃

降水確率 11.0%

編集担当者 ハコ・筒井・大西・新谷